

事務事業名		売れる農業推進事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	売れる農業推進室
	政策	03	農林業の振興	係	推進係
	施策	07	多様なマーケティングの推進	内線電話	406
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	4目	売れる農業推進費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	農業者、農産物加工業者、商業者	意図（どのような状態にしたいのか）	農産物、加工品等の市内外へのPR、地域ブランド力の確立と知名度アップにより、農業者等の販売促進と販路拡大を図る。
		巨大消費圏消費者		市内農産物の認知度を高め、積極的な消費者及び応援者になってもらう。
現状・課題	地域ブランドの確立、シンボルマーク等の活用により知名度の向上を図っているが、今後さらに知名度を高める必要がある。			
市が行う理由及びその根拠	その他	市の基幹産業である農業を行政も積極的にPR、バックアップするため、シンボルマーク活用事業者と協同し実施している。		
事務事業概要	多様なマーケティングの推進で、信州なかのフェアの開催、大規模見本市への出展、新商品開発支援、SNSを活用した各種情報発信等。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	信州なかのフェア実施		出展50者、来場2,300人	
	大規模見本市への出展		出展20者	
	facebookいいね数		900いいね	
	各種イベントへの出展		30回	

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	21,194,000	32,235,000
補正予算		円	-5,387,000	-15,846,000	—
合計		円	15,807,000	16,389,000	56,711,000
決算（見込）額 A		円	15,125,794	16,389,000	—
H29は予算額	国庫支出金	円			23,958,000
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円		9,141,000	
一般財源		円	15,125,794	7,248,000	32,753,000
正規職員数		人	3.00	3.00	3.00
人件費 B		円	19,833,000	19,821,000	19,821,000
総事業費 A+B		円	34,958,794	36,210,000	76,532,000
市民1人当たりコスト		円	794	829	1,765

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
信州なかのフェア来場者数		増加	目標	2,000	人	2,000	人	2,300	人
			成果	1,000	人	2,200	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	中野市の知名度向上及び、市産農産物等の応援者増加を図るため。								

平成29年度の実施方針	重点的に実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	上げる
	県外イベントの開催、都市部との交流や地元農産物等のPRを積極的に推進する。						

